

校長室だより

For Our Children's Smiles 2026

～ 子供たちの笑顔のために～



湖北小学校

第 4 号

4月23日発行

学習参観・顔合わせ会号

文責 加藤理巳

教職員の情熱、一步踏み出した子どもたち

昨日、今年度初めての授業参観・懇談会を開催いたしました。ご多用の中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。

1. 「学びの景色」を創る先生たちの挑戦

今年度、本校では「優しさ優先・習うから学びへ」というキャッチフレーズを掲げ、教育活動を推進しております。本日は学習参観をしていただき、その一端をご覧いただけたのではないのでしょうか。各担任の先生の工夫、子どもたちの頑張る姿をご覧にたけたかと思えます。この1ヶ月、教職員は「学級の土台づくり」に全力を注いできました。授業ひとつをとっても、子どもたちが自ら問いを持ち、対話を通して学びを深められるよう、教材研究やICTの活用、板書の工夫など、日々試行錯誤を重ねています。参観いただいた授業の中に、先生たちが仕掛けた「おや?」「なるほど!」という工夫の跡を感じていただけたなら幸いです。子どもたちの生き生きとした表情の裏には、それを支える先生たちの熱意と、夜遅くまで準備に励む真摯な姿がありました。

2. 共に歩んでくださる保護者の皆様へ

そして、この1ヶ月、誰よりも子どもたちを支えてくださったのは保護者の皆様です。新しい環境へ踏み出すお子さんの背中を押し、毎朝元気に送り出してくださったこと、日々の持ち物の準備や宿題の確認など、多大なるご理解とご協力をいただきました。先生たちが学級づくりに集中できたのは、ご家庭での温かいバックアップがあったからこそです。学校と家庭は、子どもたちの成長を支える「車の両輪」であることを改めて実感した1ヶ月でした。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

3. 心身を整え、次なるステップへ

さて、あと1週間ほどで大型連休(ゴールデンウィーク)が始まります。子どもたちも、そして先生たちも、この1ヶ月は気を張って過ごしてきました。成長のためには「全力の活動」と同じくらい、「質の高い休息」が欠かせません。先生たちには、この休みを利用して一度心身をリセットし、家族や趣味の時間を大切にしよう伝えています。教職員が心にゆとりを持ち、笑顔で教壇に立つことが、結果として子どもたちへのより良い教育へとつながるからです。子どもたち、そして先生たちと同様に、お父様、お母様方も、新年度の慌ただしさの中で気を張って過ごしてこられたのではないのでしょうか。この連休は、どうか保護者の皆様も、ご自身の心と体をゆっくりと休める時間を大切になさってください。「今日はお休みだから、のんびりしようね」——そんな何気ない一言が、子どもたちにとっても、そして大人にとっても、次へのエネルギーになります。保護者の皆様におかれましても、この連休はぜひ、お子様の「この1ヶ月の頑張り」をたっぷり褒めていただき、親子でゆったりとした時間をお過ごしください。

昨日は学習参観・顔合わせ会にご参加いただきありがとうございました。

令和8年4月23日 湖北小学校 校長 加藤理巳 (よしみ)



HP



6年生の学習参観より。みんな自ら課題をがんばっていましたね。えらい!!



1年生の子どもたちは初めての学習参観。立派に自己紹介をしていました。



なかよし学級では、みんなで体操を行っていました。いいですね。